

地域に内在し世界を構想する JCAS Review

地域研究 Vol. 10 No. 2

特集

1 | 社会主義における 政治と学知

普遍的イデオロギーと
社会主義体制の地域化

青島陽子／金山浩司／立石洋子／池田嘉郎／地田徹朗

〔座談会〕 青島陽子／青山弘之／亀山郁夫／田原史起／古田元夫／家田修

特集

2 | 南アジアの手工芸と開発

日本と南アジア生産者の関わりを
研究者と実践者の「対話」を通して考える

金谷美和／中谷純江／松村恵里／上羽陽子／五十嵐理奈

「特集1」**社会主義における政治と学知**

—— 普遍的イデオロギーと社会主義体制の地域化

「特集にあたって」学知はソ連体制をどう構築したか？

青島陽子

006

—— 自然科学、歴史学、建築学、地理学を手がかりに

「座談会」永遠の社会主義

青島陽子・青山弘之・亀山郁夫

014

—— ロシア・ベトナム・中国・中東から問い直す

田原史起・古田元夫・家田修(司会)

自然科学、哲学、国際主義

金山浩司

057

—— エルネスト・コーリマンの生涯をめぐって

支配者の歴史を描く

立石洋子

071

—— ソ連の自国史像にみる植民地支配の描写の変遷

ユーラシアの地政学としてのソヴィエト建築学

池田嘉郎

090

—— モスクワ、ノヴゴロド、北京

多民族領域帝国ソ連における地理学と空間・地域認識

地田徹朗

109

—— 戦後スターリン期を中心に

特集2 南アジアの手工芸と開発

——日本と南アジア生産者の関わりを研究者と実践者の「対話」を通して考える

「特集にあたって」なぜ手工芸と開発なのか

職人の支援と文化遺産の保護

——インドにおける手工芸開発の変遷

インド手工芸開発と企業家的生産者の誕生

——インド西部カッチ地方、職能集団による更紗生産の事例より

「カラムカリ・アーティスト」を名のる女性製作者の誕生

——南インド、カラムカリ製作現場における手工芸開発の影響

NGO商品を作らないという選択

——インド西部ラバーリー社会における開発と社会変化

カンタ刺繍にみる文化とグローバル化商品の生産

——文化を継承するNGO

実践の現場から

金谷美和

132

中谷純江

143

金谷美和

165

松村恵里

183

上羽陽子

204

五十嵐理奈

224

金谷美和

245

社会主義における政治と学知

普遍的イデオロギーと社会主義体制の地域化

社会主義とは何か。この永遠かつ普遍の問題に、いま地域の視点から改めて迫る。鍵は政治や経済ではなく、文化、芸術、科学など人々の精神世界であり、それは永遠と地域をつなぎ、人間と自然をつなぐ知的な活動の領域である。

南アジアの手工芸と開発

日本と南アジア生産者の関わりを
研究者と実践者の「対話」を通して考える

南アジアにおいて手工芸を研究対象とする研究者と、手工芸を媒体とした開発に携わる実務者の協働を通して、近年の経済発展に伴い、変動の著しい南アジア地域社会の今を読む。

『地域研究』刊行にあたって

グローバル化の進む今日、世界の各地は緊密に連関し、また共通の課題に直面しています。その変化や課題が展開されているのは、人々の生きる現場である「地域」。『地域研究』は、地域の総合的理解を目指す地域研究のフォーラム誌として、世界各地を対象とする多様な研究を結び、地域の視点から問題を提起し、「地域から世界を考える」ことを目標に刊行されます。

『地域研究』は、編集委員会を地域研究にかかわる全国の研究教育機関、研究プロジェクト、学会、市民組織や国際機関などが参加する「地域研究コンソーシアム」におき、多様な研究対象地域やアプローチをもつ研究者が協力して編集しています。年2回の刊行はコンソーシアム事務局を担当する京都大学地域研究統合情報センターが行っています。

投稿のご案内

『地域研究』では、特集案および個別論文を公募しています。特集企画案は編集委員会で検討し採否を決定します。個別論文は、査読を経たのち、編集委員会で採否を決定します。公募要領および執筆要項などの詳細は、地域研究コンソーシアムのホームページ(<http://www.jcas.jp>)に掲載しています。また刊行担当 (journal@cias.kyoto-u.ac.jp) にメールにてご相談いただくこともできます。

地域に立脚した視点から広く「世界」を考える企画・論考を歓迎します。ぜひふるって、ご応募ください。

『地域研究』編集委員会 (2010年1月現在)

臼杵 陽	日本女子大学文学部 (委員長)
阿部健一	総合地球環境学研究所
家田 修	北海道大学スラブ研究センター
市野澤潤平	東京大学大学院総合文化研究科
金谷美和	国立民族学博物館
川島 真	東京大学大学院総合文化研究科
西 芳実	東京大学大学院総合文化研究科
柳澤雅之	京都大学地域研究統合情報センター
山本博之	京都大学地域研究統合情報センター
小森宏美	京都大学地域研究統合情報センター (刊行担当)

編集後記

『地域研究』の特集は、特集企画者の責任の下に編集されています。本号は、そうした方法を採用していることから生じる特色がよく表れた構成になりました。特集「社会主義における政治と学知」は2人の責任者による共同企画になっています。また、特集「南アジアの手工芸と開発」では、企画者の目で再構成された研究者と実践者の対話を資料として付しました。これらは『地域研究』としては初めての試みです。皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

(刊行担当 小森宏美)

地域研究 Vol.10 No.2

初版発行	2010年3月31日
編集 発行	地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会 京都大学地域研究統合情報センター 〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46 journal@cias.kyoto-u.ac.jp http://www.cias.kyoto-u.ac.jp
制作・発売	株式会社 昭和堂 〒606-8224 京都市左京区北白川京大農学部前 電話075-706-8818 / FAX 075-706-8878 振替01060-5-9347 http://www.kyoto-gakujutsu.co.jp/showado/

印刷 中村印刷

©地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会 2010

Printed in Japan

ISSN 1349-5038

ISBN978-4-8122-1013-0